

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878

東海道五十三次
 江戸より三番目の宿
 川崎宿 かわさき

名物うまもりの
 久寿餅(140年
 の天保井脚まり
 川崎大師の門前
 で売られていた。
 東京の亀戸神
 池と本町寺にはら
 ぶくすもらの名産
 地。

文久2年(1862)
 薩摩藩主島津久光
 の行列がこの生麦にさし
 かけたとき、行列を横切
 ったイギリス人が殺傷した
 「生麦事件」

川崎宿は、街道を
 のぼる旅人の昼食
 休憩の地として、古
 る旅人には六郷の
 渡しをひかえた
 最後の宿泊地とし
 てにぎわった。
 六重の絵は六郷の
 渡し場で、
 現在汐摩川にかか
 る新大橋の付
 近である。いまでは
 現代的なビル群に
 変わっている。



宿場は久松崎
 新宿砂子
 小土呂の四町
 で横成されて
 いた。砂子はい
 まも地名とし
 て残っている。
 ここ最近にな
 り、総合案内
 板や道標
 が新設され、本
 陣跡、御屋
 場跡などの
 説明がある
 砂子あたりは
 賑わっている。



▲ 今も賑わう砂子周辺

▲ 生麦事件の碑